

出品者の声

地元鹿児島で開催されるということから、強い気持ちで挑んだ出品者の皆さん。その熱意に込められたように牛たちも優秀な結果を残してくれました。また、優等賞だけでなく、各種表彰も受賞。

このページでは、全共を終えた市内出品者6人のコメントを紹介します。5年後の第13回大会は、北の大地北海道。次回も鹿児島県・鹿屋市勢の活躍が期待されます。



各区分における鹿児島県勢の成績と表彰受賞者

部門	区分	種目	鹿児島県成績 (出品者市町村)
種牛	1区	若雄	・優等賞1席 農林水産大臣賞 (県) ・優等賞6席 (県)
	2区	若雌の1	・優等賞3席 (始良市) ・優等賞7席 (串良町上小原)
	3区	若雌の2	・優等賞2席 (日置市) ・優等賞5席 (輝北町上百引)
	4区	繁殖雌牛群	・名誉賞 内閣総理大臣賞 (湧水町、霧島市) 優等賞1席 農林水産大臣賞 品位賞
	5区	高等登録群	・優等賞1席 農林水産大臣賞 (輝北町市成)
肉牛	6区	総合評価群	・優等賞1席 農林水産大臣賞 種牛群 第2位 (串良町上小原、南大隅町、東串良町) 肉牛群 第2位 (大浦町、南さつま市、長島町) 交雑脂肪の形状賞
		総合評価群	
	7区	脂肪の質評価群	・優等賞5席 (出水市、曾於市、薩摩川内市)
	8区	去勢肥育牛	・優等賞1席 農林水産大臣賞 (串良町有里)
農業高校等	特別	農業高校等	・優等賞1席 農林水産大臣賞 (曾於市)

【表彰】※鹿屋市内分
 ・和牛繁殖農家特別表彰 (株) KIHARA.HC (串良町下小原)、大久保 勝浩さん (上野町)
 ・全国和牛能力共進会功労者表彰 (株) 森ファーム (輝北町上百引)
 ・優良和牛改良組合表彰分婉間隔の部 吾平町和牛改良組合 (吾平町)

種牛の部 第5区 優等賞1席 農林水産大臣賞 高等登録群

直系の親・子・孫の雌牛3頭1組で出品し、姿形を審査する区分。3世代に渡る管理が必要なため、長い期間をかけて取り組まなければなりません。輝北町での1席獲得は初めての快挙となりました。



みやぞの はるお 宮園 春雄 さん (輝北町市成)

素質を持ったいい牛に巡り合えたことが結果につながったと思います。62年間、これまでたくさんの牛を育ててきて、全共という大きな大会で1番になれて最高の気分です。今後は、若い世代の方々にも頑張っていただきたいと思っています。

肉牛の部 第8区 優等賞1席 農林水産大臣賞 去勢肥育牛

牛肉の質を見る第8区。中山さんたちが育てた牛の枝肉重量は560kgにも達し、その肉質はA5等級と、量・質ともに高評価を獲得。第8区は前回大会に続き鹿屋市の牛が連覇を果たしました。



中山 高司 代表 (串良町有里) 有限会社 うしの中山

「1席を取らなければ」という重圧があり、結果が出た時にはホッとし、その後、従業員や家族と喜びをかみ締めました。様々な方々のご協力があったので、牛の生産者である泊さんをはじめ、お世話になった人たちや牛にとっても感謝しています。

第6区 総合評価群

優等賞1席 農林水産大臣賞 (種牛群第2位) (肉牛群第2位)

同じ父親を持つ7頭を種牛の部(雌牛4頭)と肉牛の部(雄牛3頭)でそれぞれ審査し、総合成績で順位が決まる第6区。鹿児島県は種牛・肉牛でそれぞれ第2位を獲得し、両部門の総合で1席となりました。特に高い技術が求められるため全共の「花形」とされており、この第6区を鹿児島県が制するのは初めてとなります。また、親牛である「安電志」は上別府さんの種畜場で管理されている種牛。鹿屋の牛が全国を制しました。



しんち まさきよ 新地 正清 さん (大浦町)

県代表牛に選ばれた重圧は大きかったですが、結果発表後の場内パレードでは感激して目に涙が浮かびました。どこも一生懸命の中、良い結果を残せたことはとても光栄です。ご指導・ご協力いただいた方々にとっても感謝しています。



かみべつ まさる 上別府 将 さん (串良町上小原)

2頭出品し、種牛群で第2位という結果でした。鹿児島県勢は全階級制覇が目標であり、また私も1位を目標としていたため、悔しいという気持ちが本音です。しかし、肉牛群と合わせて1席を取ることができてとてもうれしいです。

※全共へは将さんの祖母である横さんの名義で出品

種牛の部 第3区 若雌の2 優等賞5席

第3区では生後17～20か月の雌牛を評価します。全共では32頭が出品され、うち鹿児島県は2頭出品。前回大会でも第2区で入賞した森ファームは、今大会も優等賞入賞を果たしました。



もり 株式会社 森ファーム (輝北町上百引)

出場できなかったほかの生産者の方々の想いも背負い、地元鹿児島での優勝を目指して取り組んできました。上位とは僅差で負けてしまったので、この悔しさを忘れずに改善を行い、次回に向けてリベンジしたいと思います。

種牛の部 第2区 若雌の1 優等賞7席

生後14～17か月の雌牛の姿形を評価する部門。青木さんは全共出品3回目で初の単独若雌の区への挑戦となりましたが、見事優等賞を受賞。全国レベルの技術を持つことを示しました。



あおき しゅんすけ 青木 春佑 さん (串良町上小原)

複数頭で審査する組出品区とは違い、1頭のみで審査する区分なので難しいと感じました。次の北海道大会に向けて勉強し、調教の技術向上を目指します。今回この区に挑戦できて本当に良かったです。ご協力いただいた方々に感謝しています。